

画像・切抜・合体

取り扱い説明書

シリアルナンバー

DE-257

※シリアルナンバーを再発行することはできません。
シリアルナンバーはアップデートファイルをダウンロードする際や
ユーザー登録を行う際などに必要となります。

ユーザー登録はこちら
<http://www.de-net.com/pc>

製品ご利用前に必ずお読みください。
この取り扱い説明書は大切に保管してください。

目次

○動作環境・その他	2
○インストール・アンインストール方法	3
○起動方法	6
○画面・各部の説明	
・メイン画面	7
・印刷プレビュー画面	12
・背景画面	13
・画像設定画面	15
○画像を合成してみる	18
○画像を印刷する	27
○その他の機能	
・配置したオブジェクトの回転	28
・フレームを使用する	29
・スタンプを使用する	30
・背景にテンプレートを使う	31
・色相を変化させる	32
○Q & A	33
○memo	36
○ユーザーサポート	38

動作環境

- 対応 PC** メーカーサポートを受けられる Windows パソコン ※Mac には対応していません。
- OS** Windows 7 / Vista / XP
※日本語版 OS の 32 ビット版専用ソフトです。64 ビット版の OS に対応していません。
※OS が正常に動作している環境でお使いください。
対応 OS の動作環境を満たした環境でのご利用が前提となります。
最新のサービスパック及びアップデートがされている環境でお使いください。
Server OS には対応していません。管理者権限を持ったユーザーでお使いください。
マイクロソフトのサポート期間が終了している OS での動作は保証いたしません。
- CPU** PentiumII 以上 (Windows Vista、7 の場合は 800MHz 以上)
- メモリ** 512MB 以上必須 (Windows Vista、7 の場合は 1GB 以上必須)
- ディスプレイ** 1024×768 以上の解像度で色深度 32bit True color 以上表示可能なもの
- CD-ROM** 倍速以上
- ハードディスク** 1GB 以上の空き容量 (インストール時) ※これ以外にデータ保存の為の空き容量が必要となります。
- プリンター** 対応 OS 上で正常に動作するレーザーもしくはインクジェットプリンター
- その他** インターネット接続環境推奨
※本ソフトに関する最新情報の確認やアップデートを行う際にインターネット環境が必要となります。

■対応ファイル形式

読込可能画像形式：BMP / JPEG / PNG 書出可能画像形式：BMP / JPEG / PNG / GIF

※BMP / JPEG / PNG ファイルは、一般的な Windows 標準のファイルを基準としています。

特殊なファイル (CMYK モードの物や、Web 表示に特化したファイル等) は、本ソフト上では正常に読み込めない場合があります。

※切り抜いた画像のサイズは元の画像のサイズより変更はありません。

※多数の画像や、画素数の多い画像を扱うとパソコンの動作に遅延等が見られる場合もあります。

■文字

※文字の入力にはお使いのパソコンにインストールされているフォントから選択して使用することができます。

本ソフトにはフォントは収録されていません、また一部のフォントは使用できない場合があります。

■プリンター

※パソコンの性能やプリンターとの組み合わせによっては、あまりにも大きすぎる画像ファイルを使いますと正常に印刷を行うことができない場合もあります。

※一部のプリンターでは正常に印刷を行うことができない場合もあります。

(複合機等の特殊な構造をしたプリンターなどで発生しやすい現象となっております。)

※プリンターの印刷可能領域が狭いものでは、印刷内容が一部切れてしまう場合もあります。

※印刷に使用できる用紙のサイズは、お使いのプリンターの性能に依存します。

■ご注意

※他のソフトとの互換性はありません。

※本ソフトにはネットワーク上でデータを共有する機能はありません。また、ネットワークを経由してソフトを使用することはできません。

※弊社のソフトは 1 つのパソコンに 1 ユーザー 1 ライセンスとなっております。複数の台数でソフトを使用される場合は台数分のソフトをご用意ください。

※ユーザーサポートの通信料・通話料はおお客様の負担となります (サポート料は無料です)。

※パソコン本体プリンター等の各種ハードウェア、また各種ソフトウェアについてのお問い合わせやサポートにつきましては、各メーカーに直接お問い合わせください。

インストール・アンインストール方法

インストール方法

お使いのパソコンに『画像・切抜・合体』をインストールします。



インストールする前に・・・

本ソフトをインストールする前に、次の項目をご確認ください。

○ハードディスクの空き容量

ハードディスクの空き容量が1GB以上必要（左記以外に作成するデータ用の空き容量も必要）です。

○管理者権限について

インストールするパソコンの管理者権限を持っている方がインストールを行ってください。

○アプリケーションソフトの停止

インストールする前にウイルス対策ソフトなどの常駐ソフトや他のアプリケーションを停止してください。

※WindowsOSやお使いのパソコンそのものが不安定な場合も、正常にインストールが行われない場合があります。



手順1

CD-ROMドライブに本パッケージのCD-ROMを入れます。

CD-ROMが認識されると、左のような画面が自動で表示されますので、内容を確認して **次へ** ボタンをクリックします。



インストールが自動で始まらない場合

次の手順でインストールを始めてください。

- ① コンピューター(※)をダブルクリックします。
- ② CDまたはDVDドライブをダブルクリックします。
- ③ [setup]をダブルクリックします。

※Windows XPは[マイコンピュータ]と表示されています。

※Windows Vistaは[コンピュータ]と表示されています。



[setup]をダブル
クリックします。



手順2

使用許諾契約の内容を確認します

使用許諾契約書の内容を確認し、**使用許諾契約の条項に同意します**をクリックして選択した後、**次へ** ボタンをクリックしてください。

インストール・アンインストール方法



手順3 インストール先を確認します。

インストール先を変更することができます。
変更しない場合は **次へ** ボタンをクリックしてください。インストール先を変更する場合は **変更** ボタンをクリックして、インストール先を選択してから **次へ** ボタンをクリックしてください。通常はインストール先を変更しなくても問題はありません。



手順4 インストールの設定内容を確認します。

インストール先等の情報が表示されます。確認を行い、インストールを行う場合は **インストール** ボタンをクリックしてください。



手順5 インストール完了です。

インストールが正常に終了すると左のような画面が表示されます。
完了 ボタンをクリックしてください。

アンインストール方法

お使いのパソコンから『画像・切抜・合体』をアンインストール（削除）します。

本ソフトを完全に終了して  ボタン→「コントロールパネル」→「プログラムのアンインストール」で一覧表示されるプログラムの中から「画像・切抜・合体」を選択して「アンインストール」をクリックすると確認メッセージがでますので、**はい** をクリックするとアンインストールが実行されます。

※Windows OS が XP の場合、「スタート」→「コントロールパネル」→「プログラムの追加と削除」を選択してアンインストールを行ってください。

※Windows OS が Vista の場合、 ボタン→「コントロールパネル」→「プログラムのアンインストールと変更」を選択してアンインストールを行ってください。

インストール・アンインストール方法



インストール中、またはアンインストール中に下のような画面が表示された場合

次の手順で作業を続けてください。



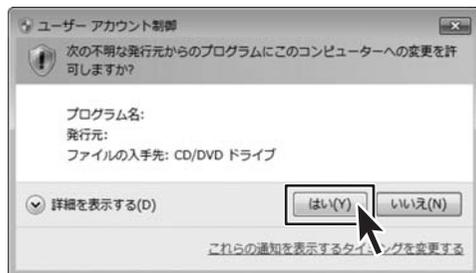
Windows 7で[自動再生]画面が表示された場合

[setup.exeの実行]をクリックしてください。



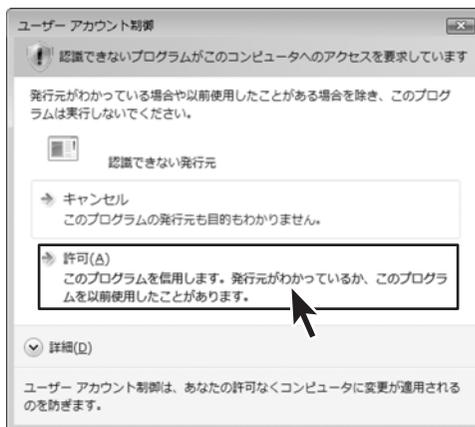
Windows Vistaで[自動再生]画面が表示された場合

[setup.exeの実行]をクリックしてください。



Windows 7で[ユーザーアカウント制御]画面が表示された場合

[はい]をクリックしてください。



Windows Vistaで[ユーザーアカウント制御]画面が表示された場合

[許可]をクリックしてください。

起動方法



ソフトウェア最新版について

ソフトウェア最新版を弊社ホームページよりダウンロードを行い、お客様がお使いのソフトウェアを最新のソフトウェアへ更新します。
ソフトウェア最新版をご利用いただくことで、より快適に弊社ソフトウェアをご利用いただくことが可能となります。下記、デネットホームページよりソフトウェアの最新情報をご確認ください。

<http://www.de-net.com>

スタートメニューからの起動



ボタン（Windows XPの場合は[スタート]ボタン）をクリックして「すべてのプログラム」→「De-net」→「画像・切抜・合体」とたどって、「画像・切抜・合体」をクリックしますと本ソフトが起動します。

デスクトップショートカットからの起動



画像・切抜・合体 ショートカットアイコン

画像・切抜・合体

正常にインストールが完了しますと、デスクトップに上の様なショートカットアイコンができます。ダブルクリックをすると、本ソフトが起動します。

メイン画面



「画像・切抜・合体」を起動すると上のような画面が表示されます。
(プログラムの起動方法は6ページを参照してください)

1 メニューバー

ファイル

新規作成

新たに合成画像を作成します。

開く

以前保存した合成画像を再編集します。開くことができるファイルは、本ソフトで保存した専用形式のファイルのみです。(gkg形式)

上書き保存

作成した合成画像を上書き保存します。専用のファイル形式で保存されます。

名前を付けて保存

作成した合成画像を名前を付けて保存します。
専用のファイル形式で保存されます。

用紙設定

画像を配置する用紙の設定を行います。

印刷設定

印刷の設定を行います。

合成画像を保存

作成した合成画像を保存します。汎用性のある形式での保存ですが、本ソフトで再編集ができなくなります。
ファイル形式はJPEG/BMP/PNG/GIFで保存できます。

印刷

作成した合成画像の印刷を行います。

アプリケーションの終了

本ソフトを終了します。

ファイル(F)	
新規作成	Ctrl+N
開く...	Ctrl+O
上書き保存	Ctrl+S
名前を付けて保存...	
用紙設定...	
印刷設定...	
合成画像を保存...	
印刷...	Ctrl+P
アプリケーションの終了(X)	Alt+F4

1 メニューバー

編集

元に戻す

最後に行った作業を取り消し、ひとつ前の状態に戻ります。
(複数回選択すると、その分作業が戻ります。)

やり直す

「元に戻す」で取り消した作業を、やり直します。
(複数回選択すると、その分作業が進みます。)

コピー

選択しているオブジェクトや文字などをクリップボードにコピーします。

切り取り

選択しているオブジェクトや文字を消去して、クリップボードにコピーします。
選択されているオブジェクトなどは消去されます。

貼り付け

クリップボードにコピーされているオブジェクトなどを貼り付けます。

全て選択

全てのオブジェクトを一度に選択することができます。

フォント

文字の書体や色、サイズなどの詳細を設定します

プロパティ

選択しているオブジェクトの設定を行います。

テキストの編集

選択している文字の再編集を行います。

制御点

曲線の制御点の追加と削除を行います。

重なり順

オブジェクトの重なり順を変更します。

削除

選択しているオブジェクトを削除します。

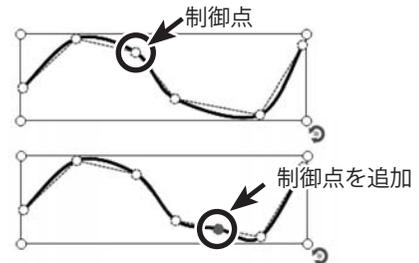
編集(E)

元に戻す(U)	Ctrl+Z
やり直す(R)	Ctrl+Y
コピー	Ctrl+C
切り取り	Ctrl+X
貼り付け	Ctrl+V
全て選択	Ctrl+A
フォント...	
プロパティ...	
テキストの編集...	
制御点	▶
重なり順	▶
削除	Delete



制御点

制御点とは、図形の輪郭のポイントとなる場所に配置される点です。制御点を追加することで、曲線の形を変えることができます。



クリップボード

コピーや切り取りなどを行った際のデータを、一時的に記録しておく場所です。複数のデータを記録しておくことはできませんが、パソコンの電源が消されたり、新たにクリップボードへの書き込みがない限り保存されています。

オブジェクト

画像や文字、図形を配置すると、プレビュー&編集エリアには、点線で囲まれた枠が表示されます。この枠を「オブジェクト」と呼びます。画像の合成は、背景とオブジェクトの重ね合わせとして表現されます。

オブジェクトの重なり

オブジェクト同士が重なっていると、上下の関係が生じます。下にあるオブジェクトは、上にあるオブジェクトによって見えなくなっていたり、選択できなくなったりします。「重なり順」ではこの上下関係を変更します。

1 メニューバー

表示

拡大

プレビュー & 編集エリアの表示を拡大します。

ctrl + 「+」

ctrl + スペース + マウスのクリック

でも、同様の動きをします。

縮小

プレビュー & 編集エリアの表示を縮小します。

ctrl + 「-」

ctrl + alt + スペース + マウスのクリック

でも、同様の動きをします。

リセット

プレビュー & 編集エリアの表示を標準値に変更します。

ctrl + 0 でも、同様の動きをします。

標準

プレビュー & 編集エリアに印刷領域部分のみを表示します。

印刷レイアウト

プレビュー & 編集エリアに用紙の余白を含めて表示します。

表示(V)

拡大 Ctrl+'+'

縮小 Ctrl+'-'

リセット Ctrl+0

標準(N)

印刷レイアウト(P)

ヘルプ

バージョン情報

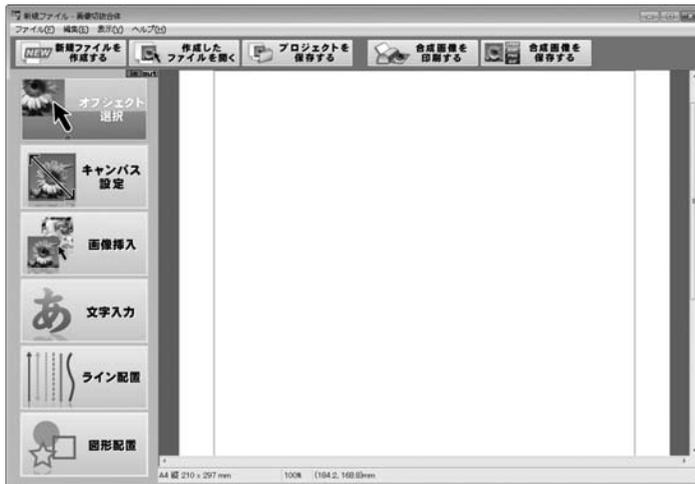
本ソフトのバージョン情報を表示します。

ヘルプ(H)

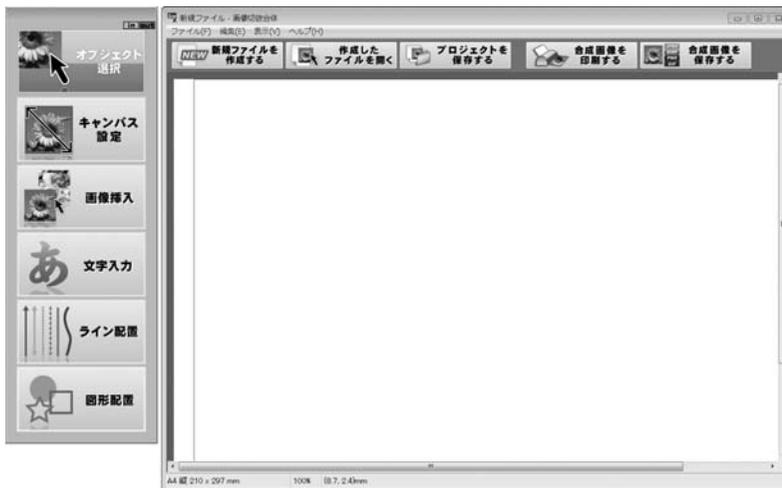
バージョン情報(A)...

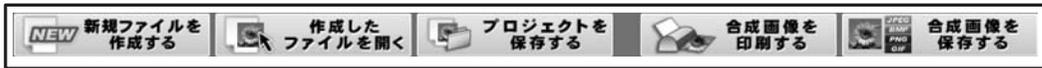
in/out ツールボタンの表示位置が切り替わります。

in の場合は、左側縦に並んでいるツールボタンが、上部横に配列しているツールボタンの左下に配置され、コンパクトな画面になります。

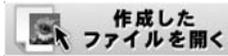


out の場合は、左側縦に並んでいるツールボタンが外れて、プレビュー&編集エリアを広く表示できます。





新たに合成画像を作成します。



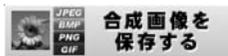
以前保存した合成画像を再編集します。
開くことができるファイルは、本ソフトで保存した専用形式のファイルのみです。(gkg形式)



作成した合成画像を保存します。本ソフトの専用形式で保存され、再編集可能なデータとなります。



作成した合成画像を印刷します。



作成した合成画像を保存します。汎用性のある形式での保存ですが、本ソフトで再編集ができなくなります。ファイル形式はJPEG/BMP/PNG/GIFに対応しています。



オブジェクトを選択する際には、このボタンをクリックしてから操作を行います。



背景に設定する画像や、サイズを設定します。
クリックすると「背景」画面が表示されます。



背景に合成する画像の設定を行います。



背景に合成する文字列を入力します。



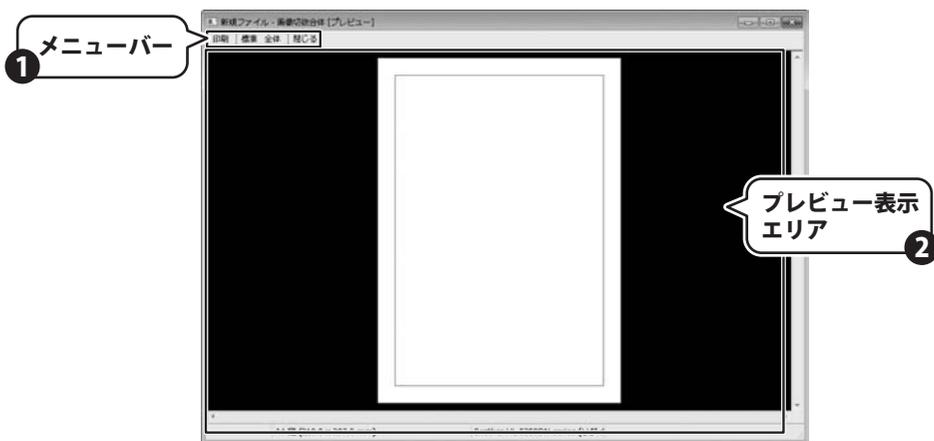
背景に合成する線を配置します。



背景に合成する図形を配置します。

画像合成作成時に、プレビュー（合成後のイメージ）が表示されます。
ここで直接オブジェクトを選択して各種設定やデザインを行います。

印刷プレビュー画面



1 メニューバー

印刷

「印刷」ボタンをクリックすると「印刷」画面が表示されます。各種設定をして印刷します。

標準

印刷領域のみをプレビュー表示します。メイン画面の「表示」→「標準」と同様です。

全体

用紙の設定での余白部分を含めて表示します。メイン画面の「表示」→「印刷レイアウト」と同様です。

閉じる

プレビュー画面を閉じて、メイン画面へ戻ります。

2 プレビュー表示エリア

印刷結果のイメージが表示されます。メイン画面とは異なり、編集作業を行うことはできません。

背景画面



1 サイズ

横 作成する画像の横の大きさを決定します。単位はピクセルです。

縦 作成する画像の縦の大きさを決定します。単位はピクセルです。

画像(テンプレート)に合わせる

作成する画像の大きさを、背景に設定した画像、もしくはテンプレートのサイズに合わせます。

壁紙のサイズに合わせる

作成する画像の大きさを、現在のディスプレイの解像度に合わせます。

用紙サイズに合わせる

作成する画像の大きさを、用紙設定で設定した用紙の大きさに合わせます。



2 背景色

背景を単色で塗りつぶします。「選択」ボタンをクリックして色を選択します。



3 プレビュー

印刷レイアウト

プレビュー表示を用紙の余白を含めて表示するように設定します。

通常

プレビュー表示を印刷領域のみが表示されるように設定します。

用紙サイズに合わせて拡大

作成した画像が用紙サイズよりも小さい場合に、作成した画像を用紙に合わせて拡大します。

用紙の中央に配置

設定された画像を用紙の中央に配置します。

用紙設定

作成した画像を印刷する際用の紙設定を行います。



4 画像

読込

「読込」ボタンをクリックして、画像プレビューで選択している場所へ画像を読み込みます。

消去

「消去」ボタンをクリックして、画像プレビューで選択している場所の画像を消去します。

拡大

配置した画像を用紙に合わせて拡大します。

画像プレビュー

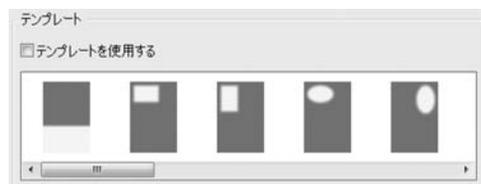
配置した画像が表示されます。テンプレート使用時には、画像の位置を決定します。



5 テンプレート

テンプレートを使用する

背景に設定する画像をテンプレートに当てはめます。テンプレートを使うことで、複数の画像を背景に設定できます。



画像設定画面



1 メニューバー

編集

- 確定** 編集した内容を確定し、画像の処理を行います。画面は閉じられ、メイン画面に戻ります。
- 中止** 画像の編集を取りやめ、メイン画面に戻ります。
- 元に戻す** 直前に変更した編集を取り消し、ひとつ前に戻ります。
- やり直す** 「元に戻す」で取りやめた作業を復旧させます。

編集(E)

確定	
中止	
元に戻す(U)	Ctrl+Z
やり直す(R)	Ctrl+Y

表示

- 拡大** プレビュー & 編集エリアの表示を拡大します。
ctrl+「+」
ctrl+スペース+マウスのクリック
- 縮小** プレビュー & 編集エリアの表示を縮小します。
ctrl+「-」
ctrl+alt+スペース+マウスのクリック
- リセット** プレビュー & 編集エリアの表示を標準値に変更します。
ctrl+0でも、同様の動きをします。

表示(V)

拡大	Ctrl+'+'
縮小	Ctrl+'-'
リセット	Ctrl+0

ヘルプ

- バージョン情報** 本ソフトのバージョン情報を表示します。

ヘルプ(H)

バージョン情報(A)...

2

ツールボタン

 **確定** 編集した内容を確定し、画像の処理を行います。画面は閉じられ、メイン画面に戻ります。

 **中止** 画像の編集を取りやめ、メイン画面に戻ります。

 **拡大** プレビュー画面の表示を拡大します。

 **縮小** プレビュー画面の表示を縮小します。

 **戻る** 直前に変更した作業を取り消し、ひとつ前に戻ります。

 **進む** 「元に戻す」で取りやめた作業を復旧させます。

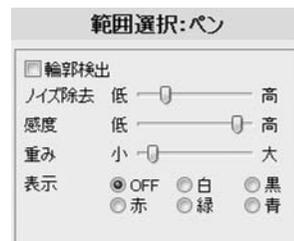
 **透明表示の設定** 背景色を設定します。透過処理の際に確認しやすい色に変更することができます。チェック模様にすることも可能です。

範囲選択ツール

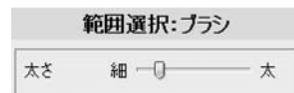
 選択した範囲を描画する色を選択します。

 細い線を引くためのツールです。起点を指定してドラッグし、マウスのボタンを離すことで描画を確定します。輪郭線が検出されると、輪郭線に沿って線が描画されます。

輪郭検出 チェックを入れると、画像の輪郭を検出します。
ノイズ除去 輪郭検出の際にノイズとして判定するレベルを設定します。
感度 輪郭検出の際の判定感度の設定を行います。
重み 輪郭線を引くときに検出した輪郭線にどの程度従うかを設定します。
表示 検出した輪郭線の色を設定します。OFFを選択すると非表示になります。
線消去 描画した線を消去します。

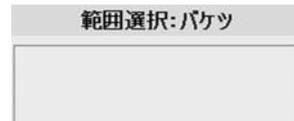


 太い線を引くためのツールです。ペンツールのように輪郭を検出する機能はありません。マウスをドラッグすると描画されます。
太さ ブラシの太さを設定します。



 輪郭線などで囲まれた範囲を塗りつぶします。何も選択されていない状態だと全面を塗りつぶします。

反転 選択範囲を反転させます。



 選択範囲を消し込みます。ブラシと同じように描画しますが、描画した部分の選択範囲が消去されます。

太さ ブラシと同様、太さを設定できます。
解除 選択範囲をすべて解除します。



2 ツールボタン

透明化ツール

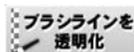
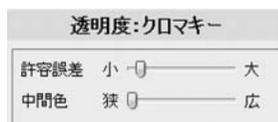


クリックした色を透明化

プレビュー画面をクリックして選択した色を透明化します。

許容誤差
中間色

同じ色と判別する許容量を設定します。
色の変わり目の中間色を広くとるか狭めるかを設定します。



ブラシで描画した部分を透明化します。

太さ
透明度
クロマキー

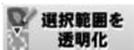
ブラシの太さを設定します。
透明度を設定します。
一致を選択すると指定した色に対して効果を及ぼします。
不一致の場合には、指定した色以外に効果が及びます。

キー色

効果を及ぼす色を選択します。プレビュー画面をクリックすると選択することができます。

許容誤差
中間色

同じ色と判別する許容量を設定します。
色の変わり目の中間色を広くとるか狭めるかを設定します。

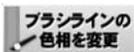


選択範囲を透明化

選択されている範囲を透明化します。

実行
範囲自動解除
透明度
クロマキー、キー色、許容誤差、中間色

設定した内容で透明化を実行します。
チェックを入れると、実行後に選択範囲を解除します。
透明度を設定します。
「ブラシラインを透明化」ボタンと同様です。

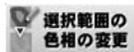


ブラシラインの色相を変更

ブラシで選択した部分を選択した色相に変化させます。

太さ
色相

ブラシの太さを設定します。
色相を選択します。「色相」ボタンをクリックしてから、プレビュー画面で変更したい色をクリックして選択します。



選択範囲の色相の変更

選択範囲を選択した色相に変化させます。

実行
範囲自動解除
色相

設定した内容で色相の変更を実行します。
チェックを入れると、実行後に選択範囲を解除します。
色相を選択します。「色相」ボタンをクリックしてから、プレビュー画面で変更したい色をクリックして選択します。



ゴミ取りツール



画像上のゴミ取り

選択範囲の内側を外側の色で塗り、ゴミを目立たなくします。
色の境界線上にゴミがあると、綺麗に消えない場合があります。

実行
範囲自動解除
参照範囲
処理方法

設定した内容でゴミの除去を実行します。
チェックを入れると、実行後に選択範囲を解除します。
塗りつぶしに使う色の参照範囲の設定をします。
処理方法を2種類から選べます。



画像を合成してみる

ここからは右のような合成写真を、順を追って作成していきます。
背景となる空と緑の大地の写真に犬と風景写真を合成し、文字と図形を配置します。



1 背景の画像を設定します



キャンバス設定 ボタンをクリックして、

背景画面を表示します。



背景画面が表示されたら設定を行います。
画像プレビューをダブルクリックして、背景となる画像を読み込みます。



画像を合成してみる

「開く」画面が表示されますので、画像が保存されている場所を指定し、ファイルを選択します。「開く」ボタンをクリックすると、「画像挿入」画面が表示されます。



「画像挿入」画面が表示されたら、画像の切り取りを行います。四隅の●をクリックし、ボタンを押したままの状態ですべての画像を移動します。任意の大きさになったらマウスのボタンを離すと●の位置が確定します。この操作で選択した部分のみを挿入することが可能です。切り取る必要がない場合は、そのまま「OK」ボタンをクリックします。



「用紙設定」ボタンをクリックして、用紙の設定を行います。



サイズは印刷に使う用紙を選択します。印刷の向きを設定します。余白の設定をします。お使いのプリンターによっては、ここで設定した数値より、印刷余白が大きくなる場合もございます。設定が完了したら、「OK」ボタンをクリックします。



画像を合成してみる

背景画面にもどったら、サイズとプレビューを設定します。

サイズは「画像(テンプレート)に合わせる」、プレビューは「通常」を選択します。

背景色と、テンプレートは変更しません。

※ここまでの設定はあくまでも参考例です。
テンプレートを使って2枚の画像を背景として設定したり、画像のサイズを任意の大きさま、印刷用紙に合わせることも可能です。

全ての設定が終わったら「OK」ボタンをクリックします。



2

合成する画像を挿入し、透明化の処理を行います。

背景の設定を終了すると、右のような画面になります。



画像挿入 ボタンをクリックして、合成する

画像を読み込みます。背景の設定の際と同様に「開く」画面が表示されるので、画像を選択してください。

「画像挿入」画面も同様に設定を行います。



画像の挿入が完了すると、右のような表示になります。

犬の周りに白い背景があるので、これを透明に処理します。

挿入した画像をダブルクリックして、画像設定画面を表示します。



画像を合成してみる

画像設定画面が表示されたら、背景を透明化します。

 ボタンをクリックし、画面左下の「範囲選択：ペン」の各項目を設定します。輪郭検出にチェックを入れて、表示を「OFF」以外に設定します。お使いになる画像によって、視認しやすい色が変わるので、お好みの色を選んでクリックしてください。

「ノイズ除去」、「感度」のスライダーを移動させると、プレビューに輪郭線が表示されます。表示された輪郭が右の写真のように、背景ときれいな境界線になるように調整します。背景と色が似ている場合には、輪郭が検出できない場合があります。右の写真でも、犬の白い毛の色と背景が同じ白なので検出できていません。この状態でも作業は可能なので完全な輪郭線の検出が出来なくても問題はありません。

検出された輪郭線に沿って、ペンツールで輪郭線を描画します。マウスの左ボタンをクリックして起点を決定し、ボタンを押したままの状態、検出された輪郭線に沿って移動させます。ある程度の長さの直線が表示されたら、マウスのボタンを離します。自動的に検出された輪郭に沿って輪郭線が描画されます。検出された輪郭と、描画された輪郭線との差があまりに大きい場合には、「重み」のスライダーを「大」の方向へ調節します。

犬の輪郭を全て描画します。輪郭が検出できないために、ペンツールでの描画がうまくできない場合には、ブラシツールなどで輪郭を描画します。



各項目を設定する



状況に応じて変更

輪郭線を描画する



ツールを使い分ける

画像を合成してみる

輪郭線の描画が完了したら、**バケツ** ツールで透明化したいところを塗りつぶします。背景部分をクリックすると描画した輪郭線の外側が全て塗りつぶされます。

※描画した輪郭線が閉曲線(起点と終点が繋がっている状態)になっていないと、画面のすべてが塗りつぶされてしまいます。その場合には「戻る」ボタンで塗りつぶす前に戻って、輪郭線がきちんと描画されているか確認し、修正してください。右の写真のように背景のみが塗りつぶされます。



ペン ツールに戻して、輪郭線の表示を「OFF」にします。

輪郭線で隠れていた部分が表示されます。右の写真のように、輪郭の一部にまだ背景部分が残っている場合には、ブラシツールで修正します。消しゴムツールを使うと、ブラシツールなどで描画した選択範囲を消すことができます。



写真のように背景と犬の境界がきれいになるように修正します。



画像を合成してみる

選択範囲で背景の選択が完了したら、「選択した範囲を透明化」ボタンをクリックし、画面左下で各項目を設定します。「透明度」は選択した部分の透明度を設定します。「高」にすると完全な透明になります。このスライダーを調整することで、半透明の写真をつくることも可能です。透明度の設定が終わったら「実行」ボタンをクリックして、透明化を行います。右の写真のように背景がすべて透明になります。透明化の処理が完了したら、「確定」ボタンをクリックして、処理を確定します。



透明化の処理が完了し、メイン画面が表示されると、犬の写真の背景が透明になっており、背景の風景の写真が透けるようになりました。



画像を選択します。画像の四隅の●をドラッグすると大きさを変更することができます。点線の枠の中をドラッグすると、位置を移動することができます。右下の緑色の丸いポイントは、オブジェクトの角度を変更できます。

「オブジェクト選択」ボタンをクリック



位置や大きさ、角度を変更してお好みのデザインにします。



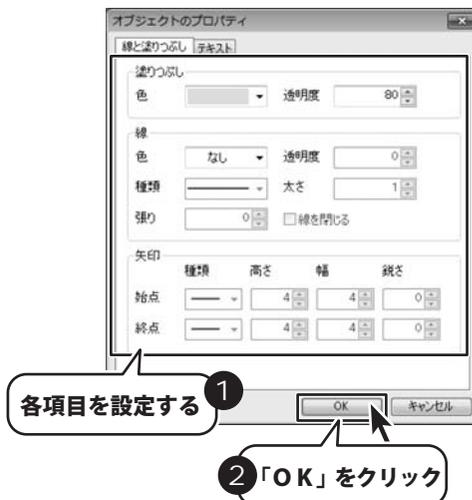
5 図形と文字を配置します

メイン画面で  ボタンをクリックし、プレビュー&編集画面でマウスをドラッグすることで図形を配置できます。図形は四角形、円、三角、星、ハート型を選択できます。



円の描画が完了したら、編集メニューから「プロパティ」を選択します。プロパティ画面ではオブジェクトの色や透明度を設定することができます。

「塗りつぶし」の「色」と「透明度」を設定し、「OK」ボタンをクリックします。



右の写真のように、円の色が変更され、半透明になりました。

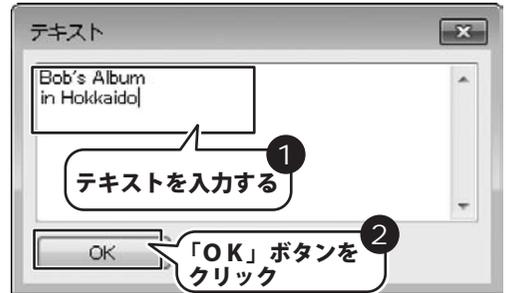


画像を合成してみる

3

図形と文字を配置します

図形の中に文字を配置します。図形を選択した状態で、編集メニューの「テキスト編集」を選択すると、右のようなテキスト画面が表示されます。文字列を入力したら「OK」ボタンをクリックします。



オブジェクトが選択されている状態で、編集メニューの「フォント」を選択すると、フォント画面が表示されます。ここで文字の書体や大きさ、スタイルを設定します。フォントはお使いのパソコンにインストールされているものが選択肢として表示されます。設定が完了したら「OK」ボタンをクリックします。



編集メニューから、「プロパティ」を選択し、テキストタブを開きます。ここでは、文字の色と透明度を設定します。文字に縁取りをつけることも可能です。縦書きにも対応しているので、「配置と向き」で設定を行います。設定が完了したら「OK」ボタンをクリックします。



文字の設定が完了すると、右のような画像ができあがりました。



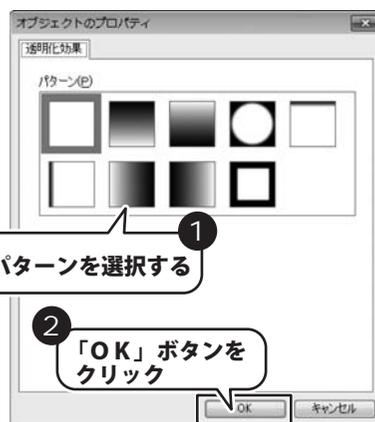
画像を合成してみる

最後に左側に写真を挿入します。
「画像を挿入する」ボタンをクリックし、挿入する画像を選択します。



画像が挿入されたら、オブジェクトが選択されている状態にして、編集メニューの「プロパティ」を選択します。「透明化効果」が表示されますので、適応したい効果を選択して、「OK」ボタンをクリックしてください。

※表示は正方形ですが、長方形の画像に適応すると、画像の縦横比に合わせて効果が適応されます。



これですべての作業が終了しました。
作成した合成画像を保存しましょう。

「保存」ボタンをクリックすると再度透明化などの再編集が可能な、本ソフト専用のファイル形式 (g k g) で保存します。

「合成画像を保存する」ボタンをクリックすると、再編集が不可能となりますが、汎用性のある、JPEG/BMP/PNG/GIFの形式で保存することができます。



画像を印刷する

合成画像を印刷します。

「合成画像を印刷する」ボタンをクリックするとプレビュー画面が表示されます。



プレビュー画面で印刷イメージを確認します。用紙に対して画像が小さかったり、位置がずれていたりした場合には、プレビュー画面を閉じて背景画面の各項目を確認して下さい。

「印刷」ボタンをクリックすると、プリンター設定画面が表示されて、印刷を開始します。

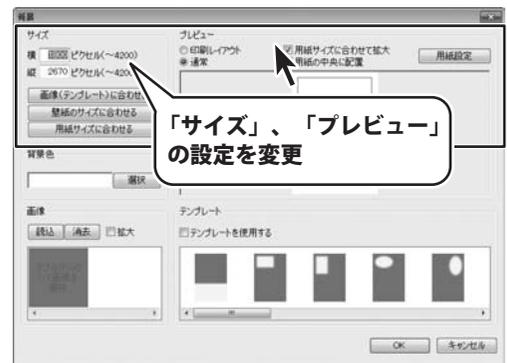


※プレビュー画面で用紙と合成画像との位置や大きさが合っていない場合には、背景画面で設定を確認して下さい。

プレビューを「印刷レイアウト」にします。

用紙設定で印刷に使う用紙サイズと用紙の向きを設定します。

「用紙サイズに合わせて拡大」や「用紙の中央に配置」などにチェックを入れて設定を変更してください。



その他の機能

配置したオブジェクトの回転

回転したいオブジェクトを選択します。
選択されると点線で囲まれ、右下にオブジェクトの
回転アイコン  が表示されます。



オブジェクト回転アイコンにマウスを合わせ、マウスの
左ボタンを押したままマウスを移動すると、マウスの
動きに合わせてオブジェクトが回転します。

写真のように元の状態と、回転後の状態が表示され
ますので、希望の角度に回転させたら、マウスの
ボタンを離します。

回転の基準はオブジェクトの中心となっています。
複数のオブジェクトを選択して、同時に回転させる
ことも可能です。
この際には、複数のオブジェクトの中心点が回転の
基準点になります。



オブジェクトが回転し、作業が確定します。



フレームを使用する

フレームで装飾します。
「画像挿入」ボタンをクリックし、「フレーム」を選択すると、素材選択画面が表示されますので、使用したいフレーム素材を選択して、「OK」ボタンをクリックします。

「画像挿入」から画像ファイルを選択し、「OK」ボタンをクリックします。

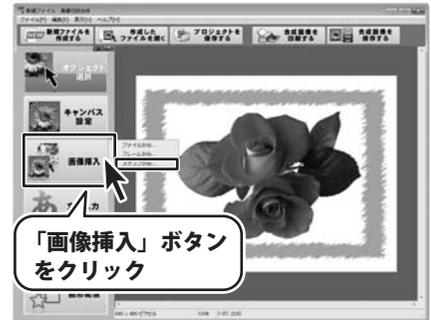
写真がフレームで飾られました。



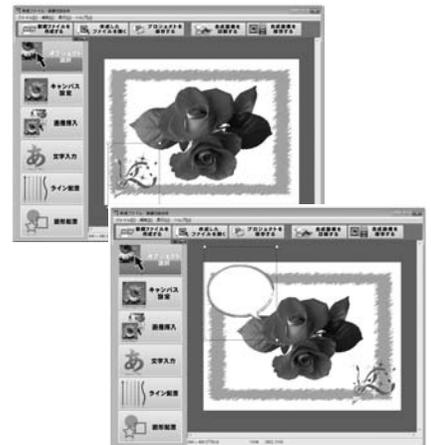
スタンプを使用する

スタンプで装飾します。

「画像挿入」ボタンをクリックし、「スタンプ」を選択すると、素材選択画面が表示されますので、使用したいスタンプ素材を選択して、「OK」ボタンをクリックします。



使用したいスタンプを選択して配置していきます。



フレームやスタンプで装飾された作品ができあがりました。



背景にテンプレートを使う

背景画面で、背景にテンプレートを設定します。使用したいテンプレートを選択して、画像プレビューで配置する画像を選択します。青色の部分には1枚目の画像が、黄色の部分には2枚目以降の画像が配置されます。

画像プレビューをダブルクリックし、1枚目の画像を選択します。画像の選択が完了すると、右の写真のようになります。

同様に2枚目の画像も選択します。2枚目の選択が完了すると、テンプレートが反映された状態で画面で確認できます。

設定が完了したら「OK」ボタンをクリックし、メイン画面を表示します。プレビュー&編集画面に、テンプレートを使用した背景が表示されます。



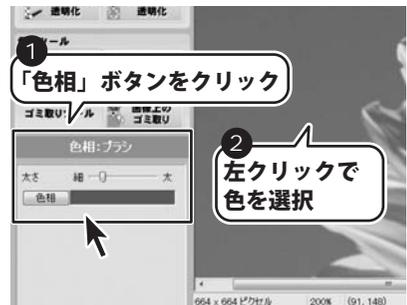
色相を変化させる

画像の色相を変化させることができます。

ブラシで色相を変化させる場合には、「ブラシで選択した範囲を変更」ボタンをクリック
ボタンをクリックします。ブラシで塗った部分の
色相が変化しますのでブラシの太さを設定します。



「色相」ボタンをクリックします。プレビュー画面にカーソル移動するとカーソルの位置の色が
「色相」ボタンの右のウィンドウに表示されます。
左がカーソル位置の色で、右は現在選択している
色です。変化させたい色を選んでクリックします。



色相を決定すると、カーソルがブラシツールの
カーソルに変化します。
色相を変更させたい部分をブラシツールと同様に
塗ります。
ブラシで塗った部分が選択した色相に変化します。



選択範囲の色相を変化させる場合には、予め選択
範囲を作成しておく必要があります。
「選択した範囲を変更」ボタンをクリックします。
「色相」ボタンを押して、色を選択し、「実行」
ボタンを押すと選択範囲の色相が選択した色相に
変化します。



インストール・起動関連

Q：ソフトのインストールや起動ができません

A：本ソフトをインストールする際、ウイルス対策などの常駐ソフトや他のアプリケーションが起動していませんか？

必ず、すべて終了してからインストール作業を行ってください。

また、HDD(ハードディスクドライブ)の空き容量が極端に少ない状態、Windowsのシステムが不安定になってますと、インストール作業を行うことや本ソフトが正常に起動することができない場合もあります。

お使いのパソコンのWindows OSは、Windows Update等で常に最新の状態を保ってください。

また、インストール時にシリアル番号が正常に認識されない時は以下の内容をご確認ください。

1：入力されているすべての文字は「半角サイズ」である。

2：アルファベット(英字)は「半角サイズ」「大文字」である。

3：ハイフンが「半角サイズ」で - と入力されている。

※「ー(長音)」や「ー(全角サイズのマイナス)」で入力されている場合上記の条件とは異なりますのでご注意ください。

○正しい入力例：DEXX-AAAAAAAA(英字は大文字であり、すべての文字が半角サイズの状態)

×誤った入力例：DEXX-AAAAAAAA(すべて全角になっている)

dexx-aaaaaaaa(英字が小文字になっている)

DEXX-AAAAAAAA(ハイフンが全角の長音記号になっている)

Q：インストールしようとすると『・・・にアクセルする権限がありません。インストールを継続できません。』といったメッセージ (Windows XP) や次のような画面 (Windows Vista、およびWindows 7) が表示されてインストールができません

例：Windows Vista



A：管理者権限を持っていないユーザーアカウントでパソコンを起動していませんか？

本ソフトをご利用の際には予め管理者権限を持ったユーザーアカウントでパソコンを起動してからインストール作業を行ってください。

操作関連

Q：オブジェクト位置をロックすることはできますか？

A：オブジェクト位置をロックすることはできません。

Q：オブジェクトを回転する場合、どこを基準として回転しますか？

A：オブジェクトの中心を基準として回転します。

Q：フォントの色やサイズを変更することはできますか？

A：フォントやフォントスタイルの変更は、文字オブジェクトのフォント画面内で色の変更は、オブジェクトのプロパティ画面で設定することができます。

Q：対応しているファイル形式の種類は？

A：読み込み対応ファイル形式は「BMP」「JPEG」「PNG」
書き出し対応ファイル形式は「BMP」「JPEG」「PNG」「GIF」となります。

印刷関連

Q：印刷ができません プレビューもできません

A：以下の項目をご確認ください。

- プリンタードライバー（プリンターを動かす為のソフト）が最新のものではない
- インクやトナー等が切れている、又はインクやトナー等の噴出し口などが目詰まりしている
- モノクロ設定になっている
- プリンターの設定が変更されている（用紙や拡大縮小など）
- プリンターの正しい位置に、用紙をセットしていない
- プリンターの電源が入っていない、ケーブルの接続が不十分になっている
- パソコン自体がプリンターを認識していない

プリンターそのものに関するお問い合わせは、プリンターのメーカー様へお尋ねください。

一部のプリンターでは印刷する際の倍率などを設定することができるものもあり、その設定によっては、

データを正常に印刷できない場合があります。

例：プリンター側の倍率が88%に設定されている→印刷データ自体も88%のサイズに縮小されて印刷が行なわれます。

パソコンとプリンター等周辺機器の組み合わせや環境、設定、また一部のプリンター（※）では、正常に印刷を行うことができない場合があります。

※複合機や業務用プリンター等

印刷の際はプレビュー画面などで確認を行い、最初はテスト用紙などをご用意の上、試し印刷を行ってから各種用紙に印刷することをお勧めいたします。

その他

Q: 「画像・切抜・合体」は、他のパソコンと共有して使用できますか？

A: 本ソフトは、インストールを行ったパソコン上で操作してください。
ネットワーク経由等でご利用いただくことはできません。

Q: 画面の端が切れて表示される

A: 確認方法

[Windows Vista]

1. デスクトップの何も無い所で右クリック→個人設定をクリックします。
2. 個人設定ウィンドウ内の、画面の設定を左クリックします。
3. 解像度を 1024×768 以上に設定し「OK」をクリックで設定完了です。
※機種によっては推奨解像度が表示できない物もあります。

[Windows 7]

1. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
2. 「デスクトップのカスタマイズ」をクリックし、「画面の解像度の調整」をクリックします。
3. 解像度を 1024×768 以上に設定し「OK」をクリックで設定完了です。
※機種によっては推奨解像度が表示できないものもあります。

Q: ボタンや文字などがずれていたり、画面の表示がおかしい

A: お使いのパソコン画面の設定をご確認ください。

確認方法

[Windows Vista]

1. デスクトップの何も無い所で右クリック→個人設定を右クリックします。
2. フォントサイズ (DPI) の調整をクリックします。
3. 「あなたの許可が必要です」と許可を求められますので「続行」をクリックします。
既定のスケール (96DPI) にチェックを付け、「OK」をクリックします。
4. パソコンを再起動した後、本ソフトを起動させて画面表示をご確認ください。

[Windows 7]

1. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
2. 「デスクトップのカスタマイズ」をクリックし、「テキストやその他の項目の大きさを変更します」をクリックします。
3. 小-100%(規定) にチェックを入れ「適用」をクリックします。
4. 「これらの変更を適用するには、コンピューターからログオフする必要があります。」と確認を求められますので、「今すぐログオフ」をクリックします。
5. パソコンからログオフされますので、再度ログインすると設定完了です。

DPI 設定につきましては、Windows OS での設定となるため、詳細については Microsoft 社へお尋ねください。

また、その他のソフト、パソコン本体、その他の周辺機器につきましても各メーカー様へお尋ねください。

弊社では「画像・切抜・合体」以外に関する詳細につきましては一切の責任を負いかねます。

MEMO

MEMO

お問い合わせについて

お客様よりいただいたお問い合わせに返信できないことがあります。

問い合わせを行っているのに関わらず、サポートからの返事がない場合、弊社ユーザーサポートまでご連絡が届いていない状態や、返信先が不明(正しくない)場合が考えられます。

FAX及びe-mailでのお問い合わせの際には、『ご連絡先を正確に明記』の上、サポートまでお送りくださいますよう宜しくお願い申し上げます。

弊社ホームページ上から問い合わせの場合、弊社ホームページ上からサポート宛にメールを送ることが可能です。

弊社ホームページ

<http://www.de-net.com>

問い合わせページ

<http://www.de-net.com/pc3/user-support/index.htm>

『ご購入後のお問い合わせ』をお選びください。

直接メール・FAX・お電話等でご連絡の場合

○ソフトのタイトル・バージョン

例：「画像・切抜・合体」

○ソフトのシリアルナンバー

※表紙に貼付されています。

○ソフトをお使いになられているパソコンの環境

・OS及びバージョン

例：Windows 7、Windows Updateでの最終更新日〇〇年〇月〇日

・ブラウザのバージョン

例：Internet Explorer 8

・パソコンの仕様

例：NEC XXXX-XXX-XX / Pentium III 1GHz / HDD 500GB / Memory 2GB

○お問い合わせ内容

例：～の操作を行ったら、～というメッセージがでてソフトが動かなくなった

□□□部分の操作について教えてほしい…etc

○お名前

○ご連絡先(正確にお願いいたします)

メールアドレス等送る前に再確認をお願いいたします。

無料ユーザーサポート

E-mail:ask99pc@de-net.com

Tel:048-640-1002

Fax:048-640-1011

サポート時間：10:00～17:30 (土・日、祭日を除く)

※通信料はお客様負担となります。

※パソコン本体の操作方法やその他専門知識に関するお問い合わせにはお答えできない場合があります。

※お客様のご都合による返品はできません。

※お問い合わせ内容によっては返答までにお時間をいただくこともあります。

